

平成 30 年度

事業報告・決算書

公益財団法人松山市男女共同参画推進財団

目 次

事 業 報 告 書	1
貸 借 対 照 表	20
正味財産増減計算書	21
正味財産増減計算書（内訳表）	23
財 産 目 録	25
附 属 明 細 書	26
財務諸表に対する注記	27
収支計算書（参考資料）	29
監 査 報 告 書	35

事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

平成27～30年度テーマ「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供した。

(1) 図書・資料の収集及び提供

男女共同参画の視点で書かれた図書(女性学関連、教育・子育て、生き方、仕事、こころ、男性関連等19分野に分類)や男女共同参画に関する資料等を選定・収集し、閲覧や貸出を行った。

- ・蔵書数：4,841冊 パソコン：4台
- ・貸出状況など

年度	書籍	パソコン利用件数
30	7,420冊	2,940件
29	6,107冊	3,080件
前年比	121.5%	95.5%

(2) 情報の提供

男女共同参画推進に関する各種情報の提供や当財団事業の告知を行うことにより、コムズの認知度を高め、男女共同参画意識の高揚及び当財団事業の周知を図ることを目的に、年間1回情報誌を編集・発行した。

○情報誌「コムズ」

- ・発行時期 : 年1回 平成30年6月
- ・部数 : 各6,000部
- ・配布箇所 : 支所、保育所・幼稚園、小・中学校、金融機関、病院等560箇所他

(3) 学習資料作成

男女共同参画実現に向けて、市民の意識啓発を図るため、また、コムズの認知度アップのため、クリアファイル(改訂版)を作成し、主催事業の参加者や、「みんなの生活展」など各種催事出展時に広く配布した。

- ・部数 : 3,000部(テーマ:男女共同参画の視点からの地域防災について)

(4) 意識啓発

県市主催の各種催事への出展や映画上映会の開催など、男女共同参画社会づくりの啓発に努めた。

○第23回男女共同参画社会づくり推進県民大会

家庭・地域・職場において、男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発と実践活動を積極的に進めていくために開催された「県民大会」に参加した。

- ・開催日：平成30年6月20日（水） 13:30～15:30
- ・開催場所：愛媛県県民文化会館
- ・内容：パネル展示

○みんなの生活展2018

市民・行政・事業者が互いに力を合わせて問題解決に取り組み「安全・安心に暮らせる社会」を実現することを目的に開催される「みんなの生活展」に参加した。

- ・開催日：平成30年10月20日（土）10:00～16:00
- ・開催場所：大街道商店街
- ・内容：パネル展示「地域防災」をテーマにアンケートを実施
- ・アンケート協力者：256名

○人権啓発フェスティバル2018

人権尊重意識の普及、高揚を目的とした人権啓発事業の一環として開催される「人権啓発フェスティバル」に参加した。

- ・開催日：平成30年8月5日（日） 11:00～15:30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・内容：パネル展示

○松山市人権教育研究会

人権に関わる社会問題の解決に向けて果たすべき役割を、市民一人ひとりが確認し、人権教育の推進を図る「松山市人権教育研究会」に参加した。

- ・開催日：平成31年1月15日（金） 10:00～15:30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・内容：パネル展示

○映画上映会・“シネマ&トーク”

①映画上映会

男女の多様な生き方や男女共同参画の視点がある作品を上映することにより、映像を通して参加者が男女共同参画について考える機会を提供した。

また、上映に際し作品テーマに関連したミニトークを行い、男女共同参画についての理解を深める場を提供した。

②“シネマ&トーク”

コムズフェスティバルのアフターイベントとして、またコムズの総合テーマである「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」に関連した講演会と映像を通し、「防災」について考える機会を提供した。

・開催状況

開催日	上映作品名・演題及びトークゲスト	30年度参加者	女性	男性	29年度
6/30 (土)	作品名:「シムソンズ」 演 題:「困難を越えて、今」 妻鳥 和恵 (第17回全国障害者スポーツ大会 水泳 金メダリスト 国立病院機構 四国がんセンター 保健師)	94名	68名	26名	120名
	11/11 (土)				
2/17 (日)	作品名:「無 念」 演 題:「伝えることの大切さ 伝わることの 素晴らしさ」 大和田 新 (フリーアナウンサー)	105名	72名	33名	238名

(5) ホームページ

センターの講座等の情報をはじめ、男女共同参画に関する各種情報の提供及び市民からの情報収集をめざした。ホームページの更新(月2回/1日と15日)

また、加えてフェイスブックにより、迅速でわかりやすい情報提供をめざした。

・アクセス状況

	30年度	29年度
総アクセス件数	64,468件	52,086件
施設利用案内	6,608件	6,171件
講座・セミナー	5,764件	5,931件
情報発信広場	1,662件	1,866件
相談室	13,676件	6,008件
ファミリー・サポート・センター	8,705件	7,389件
お知らせ	19,511件	14,782件
活動概要	1,639件	1,777件
関係機関とのリンク	741件	795件
交通アクセス	6,162件	7,367件

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進

男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、個人や団体・グループ等の交流の機会と場を提供する支援を行った。また、登録団体・グループ等との連携による事業展開を図るためのネットワークづくりを促進した。

(1) テーマ別交流研修会

特定のテーマについて参加者同士、参加者と講師との連携を図りつつ課題解決をめざす交流研修会を開催した。

○「今、始めよう ～自分が進める働き方改革～」

- ・開催日：平成30年7月27日(金)10:00～12:00
- ・講師：松山市男女共同参画推進センター・コムズ 館長 小椋 由紀子
- ・対象：小中学校教諭・養護教諭
- ・参加者：21名(女性20名 男性1名)

(2) まどんな応援企業宣言認証制度

女性の登用・職域拡大や、仕事と家庭の両立支援等女性の活躍推進に積極的に取り組むことを宣言した企業に対し、財団が認証し、サポートを行った。

- ・募集期間：平成30年5月15日～7月30日

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
30社	50社	71社	74社

(3) 登録団体交流会「コムズde遊ぼう」

コムズ登録団体による展示や体験型のイベントを通して、日頃の活動を紹介することを目的に、コムズフェスティバルのプレイベントとしてコムズ全館を会場に開催した。

- ・開催日：平成31年1月20日(日) 10:00～15:00
- ・参加団体：16団体
- ・来館者数：714名(女性：640名 男性：74名)

(4) コムズフェスティバル 市民企画分科会 報告交流会〈初企画〉

コムズフェスティバルに参画した市民企画分科会の主催団体を対象に、分科会を実施しての成果と課題報告とともに、団体同士の情報交換やネットワークづくりを目的に「報告交流会」を開催した。

- ・開催日：平成31年3月16日(土) 14:00～15:30
- ・参加団体：14団体
- ・参加者：21名(女性：20名 男性：1名)

3 男女共同参画促進のための研修会等の開催

男女共同参画の視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援するとともに、実践につながるための講座・セミナー等を開催し、学習の機会と場を提供した。

(1) 出張講座

男女共同参画社会づくりをめざして意識啓発を図るために、市民グループ向けと事業所向けのプログラムをそれぞれ整備し、希望のテーマに沿った講師を派遣した。また今年度は新規テーマとして「地域防災に男女共同参画の視点を」を盛り込み、3団体から申し込みがあった。

派遣状況

年度	派遣回数(うち職員対応)	参加者数	市民グループ	事業所	学校(学生・生徒等)
30	23回(8回)	1,203名(女性787 男性416)	14件	6件	3件
29	18回(2回)	745名(女性576 男性169)	9件	7件	2件

(2) 男女共同参画推進セミナー

男女共同参画についての基本的な知識を有し、家庭、地域、職場等さまざまな活動の場で、男女共同参画推進の視点をもって行動できる人材を養成するための連続講座や県外講師を招いての公開講座を開催した。

○「わたし流 生き方セミナー」(全3回)

【第1回】「バレー人生から学んだこと」

開催日：平成30年6月15日(金) 10:30～12:00

講師：アトランタ・シドニー・北京五輪 日本代表(バレーボール・ビーチバレー)

松山東雲女子大学・短期大学 バレーボール 監督 佐伯美香

*内閣府が主催している「男女共同参画週間」(毎年6月)の平成31年度の募集テーマに合わせ講師を選定し開催

【第2回】「ありのまま自分らしく～準備ができたとき、夢は叶う～」

開催日：平成30年6月28日(木) 10:30～12:00

講師：料理研究家/作曲家 中村和憲

【第3回】「観察力と想像力で人生を豊かに」

開催日：平成30年7月13日(金) 10:30～12:00

講師：作家(第70回 日本推理作家協会賞 受賞) 宇佐美まこと

○〈公開講座〉「女性活躍推進フォーラム」

・開催日：平成30年7月20日(金) 13:30～15:30

【第1部：基調講演】「Change, or Die!～カルビー流ダイバーシティと働き方改革」

講師：カルビー株式会社 シニアチェアマン/前代表取締役会長兼CEO 松本晃

【第2部：トークセッション】

「～ダイバーシティへのイントロダクション～女性活躍推進の現在(いま)と未来」

パネリスト：カルビー株式会社 シニアチェアマン/前代表取締役会長兼CEO 松本晃

伊予銀行 人事部 課長代理 清水友記子

サイボウズ 株式会社 カスタマー本部 ローカルブランディング部

部長 久保正明

コーディネーター：株式会社 エス・ピー・シー 常務取締役 横山ぬい

男女共同参画推進セミナー 参加状況（述べ受講者数）

講座名	30年度	女性	男性	29年度
わたし流.生き方セミナー（全3回）	114名	105名	9名	84名（全4回）
公開講座	197名	103名	94名	125名

(3) 男女共同参画関連講座

幅広い層に関心をもってもらえるよう女性、男性、親子等対象をさまざまに設定し、ワーク・ライフ・バランスをめざす生き方・働き方や理系女子（略称：リケジョ）の育成、地域防災分野での男女共同参画等、多彩なテーマで連続講座と単発講座を開催した。

○「自分のよさをいかすために～女性のための心身充実講座～」(全3回)

・対象：女性

【第1回】「ハーブ&アロマで紡ぐ暮らしの提案～明日のわたしのために～」

開催日：平成30年4月25日（水） 10：30～12：00

講師：NPO法人ジャパンハーブソサエティ 愛媛支部長 井上泉

【第2回】「からだをほぐして、心をほぐす～心と身体つながり～」

開催日：平成30年5月 9日（水） 13：30～15：00

講師：松山市エアロビクス協会会長／フィットネスインストラクター
井門恵理子

【第3回】『わたし』にふれるアートセラピー～色彩とあそぼう～」

開催日：平成30年5月16日（水） 10：30～12：00

講師：アートセラピスト／認定心理士 白石弘美

○「男の腕まくり～人生100年時代を楽しんで生きる～」(全3回)

・対象：男性

【第1回】「松山で創業・東証一部上場企業

サイボウズ・100人100通りの働き方～社会の潮流をとらえる～」

開催日：平成30年5月19日（土） 10：30～12：00

講師：サイボウズ株式会社 カスタマー本部ローカルブランディング部
部長 久保正明

【第2回】「健康の源は、毎日の食生活～簡単メニューで台所デビュー～」

開催日：平成30年6月 2日（土） 10：00～13：00

講師：管理栄養士 今川弥生

【第3回】「プラスαの生き方～第3の居場所を見つける～」

開催日：平成30年6月 9日（土） 10：30～12：00

講師：愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田眞

○「親子でトライ～育て！リケジョの卵たち～」

・開催日：平成30年 8月18日（土） 10：30～12：00

・講師：愛媛大学 理系女子学生グループ・サイエンスひめこ

・共催：愛媛大学 ダイバーシティ推進本部 女性未来育成センター

・対象：小学1～4年生の女子児童とその保護者（祖父母可）

- 「仕事+アルファの生き方～パラレルキャリアを楽しむ～」(全2回)
- 【第1回】「現役銀行員、映画監督やってます！～働きながら、世界を広げる方法～」
 開催日：平成30年 9月29日(土) 13:30～15:00
 講師：百十四銀行 営業戦略部/映画監督 香西志帆
- 【第2回】「『福業 HAPPY WORK』を見つけよう！～パラレルキャリアで自分自身を楽しむ～」
 開催日：平成30年10月14日(日) 13:30～15:30
 講師：東京・萩窪のブックカフェ「6次元」店主/映像ディレクター
 ナカムラ クニオ
- 「“今すぐできる”かんたん防災術～もしものに備える いつも～」
- ・開催日：平成30年10月27日(土) 10:30～12:00
 - ・講師：歌うママ防災士 柳原志保(熊本県在住)
- *平成30年7月の西日本豪雨災害を受け、東日本大震災と熊本地震の2つの自然災害の被災者である講師を招聘し、家庭で取り組む防災力の向上をめざし開催
 *地域への広がりをめざし、コムズ登録団体「女性と防災の会」の活動紹介も行う
- 「対象別マネー講座～お金を生かす！賢いお金の使い方～」(全3回)
- 【第1回】「お金を生かす！賢いお金の使い方」
 開催日：平成30年11月15日(木) 10:30～12:00
 講師：愛媛県金融広報アドバイザー 久保賢司
- 【第2回】「上手に使おう！お金と物～お小遣い帳のつけ方からお金の使い方を学ぼう～」
 開催日：平成30年11月24日(土) 13:30～15:00
 講師：愛媛県金融広報アドバイザー 武田咲枝
 対象：小学4年生～6年生の児童 及び 希望する保護者
- 【第3回】「これから始める教育資金づくりとマネープラン」
 開催日：平成30年12月1日(土) 14:00～15:30
 講師：愛媛県金融広報アドバイザー 二宮しおり
 対象：乳児～小学生の子どもがいる男女
- 「パパとつくろう！クリスマスメニュー」
- ・開催日：平成30年12月15日(土) 9:30～13:00
 - ・講師：管理栄養士 今川弥生
 - ・対象：小学1年生～3年生の児童と男性保護者(祖父可)

男女共同参画関連講座 参加状況 (述べ受講者数)

講座名	30年度	女性	男性	29年度
自分のよさをいかすために ～女性のための心身充実講座～ (全3回)	77名	77名	-	61名 (全2回)
男の腕まくり ～人生100年時代を楽しんで生きる～ (全3回)	67名	-	67名	25名 (全1回)
親子でトライ～育て！リケジョの卵たち～	50名 (うち子ども26名)	49名 (うち子ども26名)	1名	52名 (うち子ども27名)
仕事+アルファの生き方 ～パラレルキャリアを楽しむ～ (全2回)	74名	50名	24名	22名 (全1回)
“今すぐできる”かんたん防災術 ～もしもに備える いつも～	51名	42名	9名	第1部：49名 第2部：17名
対象別マネー講座 ～お金を生かす！賢いお金の使い方～ (全3回)	49名 (うち子ども12名)	38名 (うち子ども8名)	11名 (うち子ども4名)	(女性活躍推進 セミナー) 第1部：42名 第2部：17名
パパとつくろう！クリスマスメニュー	34名 (うち子ども18名)	10名 (うち子ども10名)	24名 (うち子ども8名)	(残業ゼロで成 果を上げる仕事 術) 51名

(4) コムズフェスティバル

「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」を総合テーマに、まつやま国際交流センター(松山国際交流協会)、新玉児童館(松山市社会福祉事業団)並びにまつやまNPOサポートセンターと共催し、専門的見識をもつ講師による基調講演や市民企画分科会をはじめ「なでしこ広場」(初企画)など多彩なイベントを実施した。

また初の試みとして、従来は土曜日と日曜日の2日間の開催であったのを火曜日から日曜日までの6日間とし、平日にも市民企画分科会を実施したことで、参加者の増加につながった。

・開催日：平成31年1月29日(火)～2月3日(日)(6日間)

○基調講演

- ・テーマ：「“学ぶ”ことで変わった、生き方・働き方」
- ・講師：女優・戸板女子短期大学 客員教授 菊池桃子
- ・参加者：306名(女性：243名・男性：63名)(29年度：305名)

○市民企画分科会

- ・男女共同参画意識の裾野を広げるために、市民グループが企画運営する分科会を公募し、公開審査会を経て14団体の企画を採択した。うち5団体が初参画である。
- ・分科会数：14団体(29年度：9団体)

市民企画分科会の内容 及び 参加状況

内容	企画運営団体および企画名 (*)初参画	実行 委員	参加 人数	女性	男性	子ども
地域 防災	【女性と防災の会】 高橋治郎先生のここだけの話 ～地形と災害～ ハザードマップをどう活用する？	8	42	24	18	—
	【ピアリンク in えひめ】 母と子に寄り添う避難生活支援 ～豪雨災害支援から学ぶ、今できること～	5	13	10	3	—
女性の 活躍促進	【議会に女性をおくる会】 怒れる女子会 ～私達の払った税金の使い道、チェックできる？～	5	30	27	3	—
女性学	【ウィメンズカウンセリング松山】 今、フェミニズムが新しい！ ～ #Me Too' からみえてくる現在（いま）と、私たちの未来～	7	39	36	3	—
教育・子育て	【NPO 法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク】 わが子の行動の「なぜ？」 どうする？がわかる！ ～子どもと楽しく過ごすコツ～	7	6	3	1	2
	【NPO 法人ワークライフ・コラボ】 地域で育てたい！子どもの「非認知能力」 ～人生に必要なIQ以外のチカラとは～	5	34	23	11	—
	【まつやま子ども料理応援団】(*) 料理で育む幸せ座談会 ～「子どもキッチン」の活動から～	4	7	7	0	—
	【子育てまなび愛】 子育てフェス ～知って見て体験して「そだち」をサポート～	2	150	60	19	71
暮らし・ 生き方	【ウエルエイジングクラブまつやま】 わたしの「仕舞支度」 ～自分らしい老後をめざして～	10	48	40	8	—
	【一般財団法人日本尊厳死協会四国支部愛媛・松山部会】(*) 苦しまず、家族を困らせないで逝くには？ 一緒に考えましょう	8	41	32	9	—
コミュニ ケーション	【松山市 NPO 登録団体アドラー心理学愛媛】(*) “イライラ”しない・させない伝え方・聞き方 ～今すぐ使えるアドラー心理学～	5	41	38	3	—
	【わくわく勇気を広げる会】(*) もう人間関係に悩まない！ アドラー流コミュニケーションのコツ	2	33	29	4	—
健康 こころの	【NPO 法人日本交流分析協会】 こころの健康的な活動 ～仕事と家庭、そして自分への思い～	2	15	13	2	—

内容	企画運営団体および企画名 (*)初参画	実行 委員	参加 人数	女性	男性	子ども
健康 の ひろ がる	【一般社団法人 HIT キャラクトロジー・心理学協会】 (*) トラウマの専門家が教えるトラウマの癒し方 ～ころばぬ先の杖 ころんだ後の処方箋～	12	47	41	6	—
合 計		82	546	383	90	73

○なでしこ広場（初企画）

女性がライフステージの変化に合わせた働き方ができることを支援し、女性活躍促進につながることをめざして、起業して5年以内の女性を中心とする団体等により、1階ロビーに出展した。

- ・開催日：平成31年2月2日（土） 10:00～17:00
- ・出展数：7

・なでしこ広場の内容 及び 参加状況

企画運営団体および企画名	実行 委員	参加 人数	女性	男性	子ども
【勇気づけのカラーサロンゆーり】 パーソナルカラー&カラーセラピー体験	1	11	11	0	—
【STUDY BASE ミライ∞ラボ】 子どもの可能性を引き出すコミュニケーション	1	4	4	0	—
【Mayuphoto】 写真で思い出づくり～パパへのフォトラブレター～	3	9	8	1	—
【Album かふえ*あしあと】 手形足形アート～子どもの足形が動物に変身！～	1	10	7	3	—
【まなびの窓口】 カウンセリング（家庭学習法・習い事情報）	1	1	1	0	—
【Mind Up】 キャリア&副業支援～自分にできることをカタチに～	2	80	65	15	—
【和食 たかなし】 えび天むすびと煮卵セット販売	2	42	40	2	—
合 計	11	157	136	21	—

○主催者イベントの内容 及び 参加状況

企画運営団体および企画名	実行委員	参加者	女性	男性	子ども
【まつやまNPOサポートセンター】 介護現場から見えてくる 男女の意識の違い ～介護をされる側を考えたことがありますか～	—	25	20	5	—
企画運営団体および企画名	実行委員	参加者	女性	男性	子ども
【まつやま国際交流センター】 ハッケン！まつやまの姉妹・友好都市	—	23	19	4	—
【松山市新玉児童館】 参加劇「お人形ビューティ」	—	54	25	5	24
【松山市新玉児童館】 つくってあそぼ	—	111	30	19	62
【松山市新玉児童館】 HAPPY カフェ	—	51	11	7	33
合 計	—	264	105	40	119

4 男女の自立を促進するための相談

家庭・職場・地域において、人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行った。

(1) 女性問題等に関する電話及び面接相談事業

・実施日：火・水・金・土曜日／10:00～20:00
日曜・祝日／10:00～16:00

・相談件数状況

年度	電話相談	(うちDV)	面接相談	(うちDV)
30	1,252件	12件	145件	12件
29	1,083件	19件	161件	6件
前年比	115.6%	63.2%	90.1%	200.0%

・主訴分類：「こころの悩み」「情報・暮らしの悩み」「夫婦関係の悩み」

(2) 学習会・座談会事業

相談室に寄せられる相談内容を集約し、より多くの人に情報提供し、市民により良い自立した生き方を提案できるような学習会を実施した。

○ こころとからだの健康講座

「アンガーマネジメント・職場編～」

開催日：平成30年10月13日(土) 13:30～15:30

講師：日本アンガーマネジメント協会 中国・四国支部支部長

アンガーマネジメントシニアファシリテーター叱り方トレーナー 石井 真奈

参加者：35名(29年度：31名)

○ DV防止講座

愛媛県男女共同参画センター・松山市男女共同参画参画推進センター共同開催事業

「関係性の貧困に生きる少女たちへ ～私たちの出来ること～」

開催日：平成31年3月2日(土) 13:30～15:00

講師：一般社団法人 Colabo コラボ代表 仁藤 夢乃

参加者：59名(うち 県参画職員7名、コムズ職員5名)

(29年度：市単独実施21名)

(3) 男性相談

家庭、職場、地域において男性が抱える家族、人間関係、生き方にまつわる悩みを男性相談専門家が対応し、その人にふさわしい解決を見出す相談を行った。

開催日：毎月第2水曜日・第4土曜日 18:30～20:30

内容：心理相談員(男性)による電話及び面接相談

相談件数：66件(29年度：75件)

主訴分類：「夫婦関係の悩み」「仕事の悩み」「人間関係の悩み」

(4) 相談員研修（事例検討研修会）

外部の講師を招いて相談事例の検討及び相談員の資質の向上をめざした。

- ・ 第一回 平成30年7月19日（木）10:00～12:00
テーマ：「離婚問題について」「すべての性の平等に関する委員会および愛媛県性暴力被害者支援センターの情報について」
講師：ひめはな法律事務所 射場 和子 弁護士
- ・ 第二回 平成30年12月20日（木）13:30～15:00
テーマ：「えひめ性暴力被害者支援センターについて」
講師：えひめ性暴力被害者支援センター 主任支援員 菊池 清美
- ・ 第三回 平成31年3月7日（木）13:30～15:00
テーマ：「相談員メンタルヘルス（個別面談）」
講師：カウンセリング SOFT 代表 桐田 弘江

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの開発に反映させていくため、総合的かつ実践的な調査研究を行う。

- ・ 内 容：2カ年（平成30年度・令和元年度）かけ、松山市内の中学生を対象に男女共同参画社会に関する意識調査を行い、その結果を基に事業の方向性を見出す。
松山市立中学校（2・3年生） 8校 無作為抽出 / 16問

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業

育児の援助、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を行いたい人と、当該援助を受けたい人からなる会員組織である「まつやまファミリー・サポート・センター」の業務運営を行った。

○育児の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
30	870名	528名	25名	1,423名	8,092件
29	778名	536名	26名	1,340名	8,430件
前年比	112%	99%	96%	106%	96%

○介護の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
30	345名	539名	4名	888名	7,330件
29	324名	544名	4名	872名	7,692件
前年比	106%	99%	100%	102%	95%

- ・説明会、初級講習会（1回につき6日間）：年2回
 - ・フォローアップ講習会：6回
 - ・会員募集広告：2回
 - ・はーと通信発行：2回

・まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金

まつやまファミリー・サポート・センター事業を利用した人に対し助成金を交付し、利用者の負担を軽減するとともにまつやまファミリー・サポート・センター事業の普及を図り、地域においての育児に関する相互援助活動を推進した。

助成を受けた利用世帯数及び助成した金額等	全体	うち児童扶養手当受給者
実世帯数（延べ）	908世帯	116世帯
活動件数	7,519件	1,120件
助成額	1,327,050円	308,600円

7 松山市男女共同参画推進センター管理運営事業

松山市から指定を受け、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」の効果的な管理運営を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
閉館日数	26	28	26	26	26	26	25	26	24	23	24	26	303
使用可能回数	72	74	74	72	76	71	73	72	67	67	67	76	880

○回数利用率 1日を午前・午後・夜間に分けた使用回数を可能回数で除した利用率 (単位:%)

会議室名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 利用率	29年度 利用率
会議室1-1	33.3	50.0	50.0	48.6	40.8	39.4	54.8	52.8	44.8	55.2	65.7	46.7	48.5	48.1
会議室2	23.6	31.1	25.7	40.3	22.4	35.2	30.1	31.9	25.4	46.3	47.6	41.3	33.4	33.9
会議室3	44.4	47.3	56.8	47.2	31.6	47.9	45.2	48.8	43.3	50.7	59.7	40.0	46.9	47.2
会議室4	52.8	47.3	55.4	48.6	40.8	53.5	54.8	48.6	55.2	58.2	62.7	54.7	52.7	56.4
会議室5	15.3	32.4	32.4	37.5	28.9	26.8	17.8	38.9	19.4	32.8	44.8	41.3	30.7	33.8
大会議室	22.2	18.9	29.7	31.9	27.6	26.8	35.6	43.1	16.4	29.9	49.3	37.3	30.7	34.1
視聴覚室A	29.2	31.1	43.2	40.3	25.0	28.2	39.7	45.8	28.4	29.9	46.3	30.7	34.8	32.2
視聴覚室B	33.3	41.9	48.8	34.7	19.7	29.8	37.0	40.3	32.8	35.8	47.8	33.3	38.2	37.0
多目的室	36.1	33.8	39.2	34.7	32.9	31.0	38.4	34.7	26.9	40.3	49.3	38.7	36.3	36.6
和室	27.8	25.7	25.7	33.3	32.9	23.9	27.4	29.2	29.9	35.8	50.7	38.7	31.7	33.0
創作室	16.7	13.5	18.9	12.5	13.2	18.7	16.4	16.7	19.4	17.9	38.8	28.0	19.3	21.4
調理室	6.9	8.1	21.6	18.1	25.0	15.5	20.5	20.8	32.8	28.4	41.8	17.3	21.4	28.8
男女共同参画推進計画 管理部分 稼働率	28.5	31.8	37.3	35.6	28.4	31.5	34.8	37.8	31.2	38.4	50.4	37.3	35.2	36.7

会議室1-2 (NPOが177号専用)	51.4	51.4	48.6	68.7	40.8	52.1	53.4	54.2	69.7	47.8	46.3	42.7	51.2	53.9
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	28.5	31.8	37.3	38.9	28.4	31.5	34.8	37.6	31.2	38.4	50.4	37.3	35.5	27.9
コムズ会館 稼働率	29.9	33.6	38.2	37.4	28.7	31.6	35.5	39.1	35.2	39.2	48.4	36.2	36.1	37.3

○日数利用率 使用日数を閉館日数で除した利用率 (単位:%)

会議室名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 利用率	29年度 利用率
会議室1-1	69.2	80.8	68.5	84.0	73.1	69.2	92.0	92.3	79.2	87.0	91.7	64.8	82.6	82.0
会議室2	60.0	53.8	50.0	76.0	46.2	65.4	60.0	57.7	54.2	87.0	79.2	76.9	63.0	61.5
会議室3	73.1	73.1	68.5	68.0	69.2	69.2	84.0	92.3	75.0	82.6	83.3	76.9	78.6	80.4
会議室4	84.6	73.1	84.6	80.0	73.1	76.9	88.0	84.6	79.2	82.6	87.5	88.5	81.9	86.7
会議室5	23.1	46.2	53.8	68.0	38.5	42.3	28.0	57.7	41.7	43.5	58.3	65.4	47.2	51.8
大会議室	34.6	34.6	50.0	52.0	46.2	42.3	52.0	69.2	25.0	47.8	62.5	53.9	47.5	49.9
視聴覚室A	57.7	57.7	69.2	72.0	42.3	53.8	52.0	69.2	25.0	47.8	62.5	53.9	55.3	55.7
視聴覚室B	65.4	69.2	76.9	64.0	38.5	50.0	72.0	69.2	66.7	89.6	79.2	61.5	65.2	64.6
多目的室	76.9	65.4	64.6	72.0	73.1	65.4	84.0	80.8	66.7	82.6	83.3	69.5	76.9	75.6
和室	57.7	60.0	53.8	72.0	65.4	50.0	60.0	61.5	58.3	80.9	75.0	73.1	61.5	61.4
創作室	34.6	30.8	42.3	32.0	23.1	38.5	36.0	38.5	41.7	30.4	54.2	38.5	36.7	41.7
調理室	15.4	15.4	46.2	36.0	42.3	28.9	36.0	38.5	50.0	47.8	62.5	38.5	38.0	41.4
男女共同参画推進計画 管理部分 稼働率	53.5	54.2	65.7	66.3	52.6	54.2	62.0	67.6	55.2	64.1	73.3	66.7	61.3	62.7

会議室1-2 (NPOが177号専用)	84.6	80.8	76.9	100.0	73.1	68.5	84.0	84.6	67.5	78.3	70.8	68.6	63.1	65.5
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	42.3	45.4	49.2	46.0	34.6	30.8	48.0	69.2	67.5	69.6	45.6	34.6	53.8	53.5
コムズ会館 稼働率	54.9	56.9	66.8	67.4	52.7	54.9	62.6	69.0	59.8	65.5	71.1	65.9	62.3	63.7

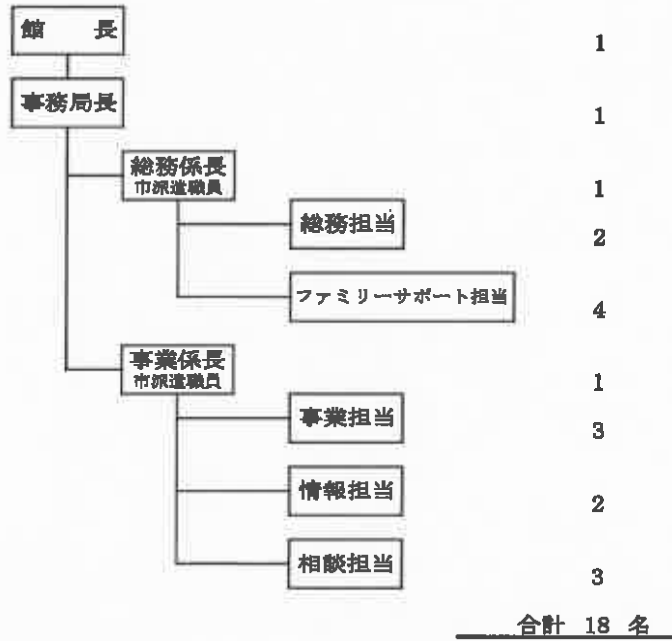
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	29年度 計
会議室使用料	752,330	897,560	1,010,960	1,151,630	1,004,730	808,570	1,068,190	840,720	739,840	782,470	746,220	1,046,780	11,061,250	11,895,620
会議室利用人数 (1-2・国際交流会議室C)	5,318	6,217	6,817	7,176	6,081	5,894	6,817	7,611	5,044	5,213	7,040	6,988	76,198	82,918
会議室利用人数 (全館)	5,789	7,174	7,547	7,906	6,636	6,268	7,456	8,461	6,106	6,277	7,596	7,347	84,551	89,892
自習スペース利用人数	229	357	252	288	309	303	402	414	247	258	219	179	3,457	3,451

※以降は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項

8 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 職員の状況

(1) 平成30年度の職員は次のとおりである。

(平成31年 3月31日)



9 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 運営推進委員会の状況

市民に開かれたセンターとして、幅広く市民の意見及び提言を事業運営に反映するとともに、センターの機能を十分に活用した効率的な事業運営を図るため、有識者や公募の市民から構成する運営推進委員会を開催した。

(1) 平成30年度の運営推進委員は次のとおりである。

・委員数：5名

(平成31年3月31日)

役職名	氏名	現役職名
委員長	本田美紀	有限会社オルソ本田 取締役
副委員長	中村和憲	松山市双葉小学校・雄新中学校PTA顧問・学校評議員
委員	朝山和孝	桑原地区まちづくり協議会事務局長
委員	堀田真奈	NPO法人ワークライフ・コラボ 代表
委員	松井忍	NPO法人 GCM 庚申庵倶楽部理事長

(2) 運営推進委員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成30年6月16日(土) 9:30~	コムズ4階 視聴覚室	1. 平成30年度事業計画及び進捗状況について 2. コムズフェスティバル・基調講演について
2	平成31年3月8日(金) 10:00~	コムズ3階 会議室2	1. 平成30年度事業報告及び次年度事業について

10 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事会の状況

(1) 平成30年度の役員は次のとおりである。

・役員数：8名（内訳）理事長：1名 副理事長：1名 常務理事：1名
理事：3名 監事：2名

（平成31年3月31日）

役職名	氏名	現役職名
理事長	桐木陽子	松山東雲短期大学教授
副理事長	小掠由紀子	松山市男女共同参画推進センター館長
常務理事	吉野隆彦	松山市男女共同参画推進財団事務局長
理事	竹政秀俊	松山商工会議所 事務局長 総合企画部長
理事	廣瀬一郎	廣瀬総合コンサルタント事務所 所長
理事	堀川ふぢこ	株式会社オフィスキュー代表取締役
監事	西本守	四国税理士会松山支部 副支部長
監事	村上正明	愛媛銀行 人事教育部 次長

(2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成30年5月24日(木) 10:00～11:00	コムズ3階 会議室2	1. 平成29年度 事業報告及び収支決算の承認について 2. 定時評議員会の招集について 3. 事業執行の状況について
2	平成30年7月24日(火) (決議省略)	—	1. 評議員の選任について
3	平成30年12月22日(土) (決議省略)	—	1. 給与規程の改正について
4	平成31年2月14日(木) (決議省略)	—	1. 監事の選任について
5	平成31年3月28日(木) 10:00～11:10	コムズ3階 会議室2	1. 平成31年度 事業計画及び収支予算の承認について 2. 平成31年度 資金調達及び設備投資の見込み

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

11 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 評議員会の状況

(1) 平成30年度の評議員は次のとおりである。

・評議員数：6名

(平成31年3月31日)

役職名	氏名	現役職名
評議員	石光真理	弁護士
評議員	大内由美	えひめ若年人材育成推進機構常務理事
評議員	北澤剛	松山市副市長
評議員	前田眞	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授
評議員	宮内隆	㈱愛媛CATV代表取締役社長
評議員	横山ぬい	㈱エス・ピー・シー常務取締役

(五十音順)

(2) 評議員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成30年6月12日(火) 14:00~15:00	コムズ3階 会議室2	1. 事業報告及び決算について
2	平成30年8月1日(水) (決議省略)	—	1. 評議員の選任について
3	平成31年2月22日(金) (決議省略)	—	1. 監事の選任について

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

貸 借 対 照 表

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	昨年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金 (伊予銀行松山市役所支店)	16,060,129	9,580,337	6,479,792
普通預金 (伊予銀行松山市役所支店)	98,190	69,410	28,780
現 金	50,000	50,000	0
(2) 未収金	301,456	152,032	149,424
流 動 資 産 合 計	16,509,775	9,851,779	6,657,996
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	150,306,429	200,060,004	△ 49,753,575
投資有価証券 (国債)	349,693,571	299,939,996	49,753,575
基 本 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	8,328,259	△ 8,328,259
特 定 資 産 合 計	0	8,328,259	△ 8,328,259
固 定 資 産 合 計	500,000,000	508,328,259	△ 8,328,259
資 産 合 計	516,509,775	518,180,038	△ 1,670,263
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	15,150,681	5,844,421	9,306,260
仮 受 金 (指定管理料)	699,571	1,153,420	△ 453,849
仮 受 金 (委託料)	293,059	1,985,944	△ 1,692,885
仮 受 金 (補助金)	212,424	748,584	
仮 受 金 (会議室使用料)	98,190	69,410	28,780
賞与引当金	2,386,000	2,313,000	73,000
流 動 負 債 合 計	18,839,925	12,114,779	6,725,146
2 固定負債			
退職給付引当金	9,334,650	17,205,787	△ 7,871,137
固 定 負 債 合 計	9,334,650	17,205,787	△ 7,871,137
負 債 合 計	28,174,575	29,320,566	△ 1,145,991
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	500,000,000	500,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指 定 正 味 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
2 一般正味財産	△ 11,664,800	△ 11,140,528	△ 524,272
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正 味 財 産 合 計	488,335,200	488,859,472	△ 524,272
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	516,509,775	518,180,038	△ 1,670,263

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	985,465	885,112	100,353	
基本財産受取利息	985,465	885,112	100,353	
特定資産運用益	0	0	0	
特定資産受取利息	0	0	0	
賞与引当金戻入益	2,313,000	2,499,000	△ 186,000	
賞与引当金戻入益	2,313,000	2,499,000	△ 186,000	
事業収益	98,542,370	98,438,636	103,734	
指定管理料収益	84,446,429	86,043,580	△ 1,597,151	
受託事業収益	14,095,941	12,395,056	1,700,885	
受取補助金等	1,687,576	1,751,416	△ 63,840	
市補助金	1,687,576	1,751,416	△ 63,840	
雑収益	891,510	890,852	658	
受取利息	1,056	1,014	42	
雑収益	890,454	889,838	616	
経常収益計	104,419,921	104,465,016	△ 45,095	
(2) 経常費用				
事業費	97,929,884	100,664,749	△ 2,734,865	
給料手当	45,384,366	44,454,854	929,502	
退職給付費用	425,123	5,242,035	△ 4,816,912	
賞与引当繰入額	2,218,980	2,151,090	67,890	
退職給付支出	1,633,885	0	1,633,885	
福利厚生費	9,949,708	9,977,730	△ 28,022	
旅費交通費	180,987	451,901	△ 270,914	
通信運搬費	1,411,542	1,090,006	321,536	
食糧費	23,297	9,396	13,901	
広告料	338,720	525,720	△ 187,000	
賄材料費	48,420	33,495	14,925	
消耗品費	1,850,418	1,842,708	7,710	
修繕費	853,619	1,267,627	△ 414,008	
印刷製本費	2,528,939	2,116,104	412,835	
燃料費	22,424	17,407	5,017	
光熱水費	6,965,770	6,811,375	154,395	
貸借料	2,537,498	2,706,144	△ 168,646	
備品購入費	154,376	63,880	90,496	
保険料	946,160	1,007,080	△ 60,920	
請謝金	2,483,280	2,359,975	123,305	
租税公課	4,295,670	4,278,652	17,018	
手数料	0	848	△ 848	
支払負担金	54,000	54,000	0	
支払助成金	1,687,576	1,751,416	△ 63,840	
委託料	11,935,136	12,451,306	△ 516,170	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	7,020,159	7,632,864	△ 612,705	
役員報酬	149,400	232,400	△ 83,000	
給料手当	3,416,027	3,346,065	69,962	
退職給付費用	31,999	394,562	△ 362,563	
賞与引当繰入額	167,020	161,910	5,110	
退職給付支出	122,981	0	122,981	
福利厚生費	748,903	751,012	△ 2,109	
旅費交通費	4,033	11,259	△ 7,226	
通信運搬費	27,217	27,242	△ 25	
消耗品費	55,372	51,021	4,351	
修繕費	64,251	95,412	△ 31,161	
印刷製本費	13,381	5,556	7,825	
燃料費	1,688	1,311	377	
光熱水費	524,305	512,684	11,621	
賃借料	190,995	203,689	△ 12,694	
備品購入費	11,620	4,808	6,812	
保険料	102,070	104,170	△ 2,100	
贈謝金	83,000	99,600	△ 16,600	
租税公課	323,330	322,049	1,281	
手数料	922	324,394	△ 323,472	
支払負担金	157,300	149,800	7,500	
委託料	824,345	833,920	△ 9,575	
経常費用計	104,950,043	108,297,613	△ 3,347,570	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 530,122	△ 3,832,597	3,302,475	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	△ 530,122	△ 3,832,597	3,302,475	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 530,122	△ 3,832,597	3,302,475	
一般正味財産期首残高	△ 11,140,528	△ 7,307,931	△ 3,832,597	
過年度損益修正益	5,850	0	5,850	
一般正味財産期末残高	△ 11,664,800	△ 11,140,528	△ 524,272	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益等	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0	
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0	
III. 正味財産期末残高	488,335,200	488,859,472	△ 524,272	

正味財産増減計算書(内訳表)
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業等	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	全 計 男女共同参画推進事業	会 計 会議室等賃借事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	985,465	0	0	0	985,465
基本財産受取利息	985,465	0	0	0	985,465
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
賞与引当金戻入益	1,896,660	208,170	208,170	0	2,313,000
賞与引当金戻入益	1,896,660	208,170	208,170	0	2,313,000
事業収益	69,830,584	14,355,893	14,355,893	0	98,542,370
指定管理料収益	55,734,643	14,355,893	14,355,893	0	84,446,429
受託事業収益	14,095,941	0	0	0	14,095,941
受取補助金等	1,687,576	0	0	0	1,687,576
市補助金	1,687,576	0	0	0	1,687,576
雑収益	534,906	178,302	178,302	0	891,510
受取利息	634	211	211	0	1,056
雑収益	534,272	178,091	178,091	0	890,454
経常収益計	74,935,191	14,742,365	14,742,365	0	104,419,921
(2) 経常費用					
事業費	89,190,794	8,739,090	0	0	97,929,884
給料手当	41,968,329	3,416,027	0	0	45,384,356
退職給付費用	393,125	31,998	0	0	425,123
賞与引当繰入額	2,051,960	167,020	0	0	2,218,980
退職給付支出	1,510,905	122,980	0	0	1,633,885
福利厚生費	9,200,805	748,903	0	0	9,949,708
旅費交通費	176,955	4,032	0	0	180,987
通信運搬費	1,360,486	51,056	0	0	1,411,542
食糧費	23,297	0	0	0	23,297
広告料	338,720	0	0	0	338,720
贈材料費	48,420	0	0	0	48,420
消耗品費	1,404,876	445,542	0	0	1,850,418
修繕費	789,368	64,251	0	0	853,619
印刷製本費	2,515,558	13,381	0	0	2,528,939
燃料費	20,736	1,688	0	0	22,424
光熱水費	4,643,847	2,321,923	0	0	6,965,770
賃借料	2,346,604	190,994	0	0	2,537,498
備品購入費	142,757	11,619	0	0	154,376
保険料	946,160	0	0	0	946,160
諸謝金	2,483,280	0	0	0	2,483,280
租税公課	3,972,340	323,330	0	0	4,295,670
手数料	0	0	0	0	0
支払負担金	54,000	0	0	0	54,000
支払助成金	1,687,576	0	0	0	1,687,576
委託料	11,110,790	824,346	0	0	11,935,136

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	全額定等賃貸事業			
管理費	0	0	7,020,159	0	7,020,159
役員報酬	0	0	149,400		149,400
給料手当	0	0	3,416,027		3,416,027
退職給付費用	0	0	31,999		31,999
賞与引当繰入額	0	0	167,020		167,020
退職給付支出	0	0	122,981		122,981
福利厚生費	0	0	748,903		748,903
旅費交通費	0	0	4,033		4,033
通信運搬費	0	0	27,217		27,217
消耗品費	0	0	55,372		55,372
修繕費	0	0	64,251		64,251
印刷製本費	0	0	13,381		13,381
燃料費	0	0	1,688		1,688
光熱水費	0	0	524,305		524,305
賃借料	0	0	190,995		190,995
備品購入費	0	0	11,620		11,620
保険料	0	0	102,070		102,070
賭博金	0	0	83,000		83,000
租税公課	0	0	323,330		323,330
手数料	0	0	922		922
支払負担金	0	0	157,300		157,300
委託料	0	0	824,345		824,345
経常費用計	89,190,794	8,739,090	7,020,159	0	104,950,043
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,255,603	6,003,275	7,722,206	0	△ 530,122
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 14,255,603	6,003,275	7,722,206	0	△ 530,122
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,688,405	△ 2,688,405	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,567,198	3,314,870	7,722,206	0	△ 530,122
一般正味財産期首残高	△ 46,233,996	13,900,114	21,192,354	0	△ 11,140,528
過年度損益修正益	0	0	5,850		5,850
一般正味財産期末残高	△ 57,800,194	17,214,984	28,920,410	0	△ 11,664,800
II. 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	442,199,806	17,214,984	28,920,410	0	488,335,200

財 産 目 録

平成31年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	釣銭準備金	50,000
預金	普通預金		16,158,319
	伊予銀行 松山市役所支店	一般管理口座	16,060,129
	伊予銀行 松山市役所支店	預り金口座	98,190
未収金		3月分光熱水費のうち国際交流センター・新玉児童館負担分の預り金 他	301,456
流動資産合計			16,509,775
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			500,000,000
	伊予銀行松山市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	150,306,429
	伊予銀行松山市役所支店		50,024,688
	愛媛銀行松山市役所支店		40,378
	愛媛銀行松山市役所支店		50,101,870
	愛媛銀行松山市役所支店		50,139,493
投資有価証券			349,693,571
	利付国債10年 第332回 伊予銀行松山市役所支店		50,032,500
	利付国債10年 第337回 愛媛銀行松山市役所支店		49,891,874
	利付国債10年 第341回 伊予銀行松山市役所支店		49,988,244
	第429回大阪府公募公債 伊予銀行松山市役所支店		99,937,000
	第433回大阪府公募公債 愛媛銀行松山市役所支店		99,843,953
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金		
	伊予銀行 松山市役所支店	職員の退職金の支払の財源として積み立てている。	0
固定資産合計			500,000,000
資産合計			516,509,775
(流動負債)			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費、後納郵便等	15,150,681
仮受金		松山市に返納すべき指定管理料	699,571
		松山市に返納すべき委託料 (まつやまファミリー・センター) (まつやまファミリー・センター)	264,971
		松山市に返納すべき委託料 (まつやまファミリー・センター)	28,088
		松山市に返納すべき補助金	212,424
		松山市に納付すべき館使用料	98,190
賞与引当金		職員17名の賞与支払いに備えたもの	2,386,000
流動負債合計			18,839,925
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員8名に対する退職金の支払に備えたもの	9,334,650
固定負債合計			9,334,650
負債合計			28,174,575
正味財産			488,335,200

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,205,787	457,122	8,328,259	0	9,334,650
賞与引当金	2,313,000	2,386,000	2,313,000	0	2,386,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

次年度6月支給予定の賞与の対象期間中、当年度帰属分（4/6ヶ月）分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,060,004	40,378	49,793,953	150,306,429
投資有価証券	299,939,996	99,850,953	50,097,378	349,693,571
小計	500,000,000	99,891,331	99,891,331	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	8,328,259	0	8,328,259	0
小計	8,328,259	0	8,328,259	0
合計	508,328,259	99,891,331	108,219,590	500,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	150,306,429	(150,306,429)	(0)	-
利付国債	349,693,571	(349,693,571)	(0)	-
小計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	0	(0)	(0)	0
小計	0	(0)	(0)	0
合計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	0

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得及び減価償却

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第332回 伊予銀行	50,032,500	51,910,000	1,877,500
利付国債10年 第337回 愛媛銀行	49,891,874	51,305,620	1,413,746
利付国債10年 第341回 伊予銀行	49,988,244	51,533,040	1,544,796
大阪府 第429回公募債 伊予銀行	99,937,000	101,290,000	1,353,000
大阪府 第433回公募債 愛媛銀行	99,843,953	100,990,000	1,146,047
			0
			0
			0
合計	349,693,571	357,028,660	7,335,089

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高
松山市子育て支援 事業費補助金	松山市	0	1,687,576	1,687,576	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1. 事業活動収入

大	科目		当初予算額	修正額	予算額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小						
事業収入	基本財産運用収入		1,200,000	0	1,200,000	985,465	214,535	
		基本財産利息収入	1,200,000	0	1,200,000	985,465	214,535	
		基本財産利息収入	1,200,000	0	1,200,000	985,465	214,535	基本財産5億円の内債及び定期預金運用利息
		特定資産運用収入	4,000	0	4,000	0	4,000	
		特定資産利息収入	4,000	0	4,000	0	4,000	
		特定資産利息収入	4,000	0	4,000	0	4,000	
		出定管理料収入	99,535,000	0	99,535,000	98,542,370	992,630	
		出定管理料収入	85,146,000	0	85,146,000	84,446,429	699,571	
		男女共同参画推進 運営管理料収入	59,616,000	0	59,616,000	58,918,439	697,561	
		男女共同参画推進 事業管理料収入	20,376,000	0	20,376,000	20,376,000	0	
特別事業収入		男女共同参画推進セク ション管理料収入	5,152,000	0	5,152,000	5,152,000	0	
		ファミリー・サポート事業 受託収入(育児)	14,389,000	0	14,389,000	14,095,941	293,059	
		ファミリー・サポート事業 受託収入(介護)	7,535,000	0	7,535,000	7,270,029	264,971	
		ファミリー・サポート事業 受託収入(介護)	6,854,000	0	6,854,000	6,825,912	28,088	
		市補助金収入	2,500,000	△ 600,000	1,900,000	1,687,576	212,424	
		市補助金収入	2,500,000	△ 600,000	1,900,000	1,687,576	212,424	
		市補助金収入	2,500,000	△ 600,000	1,900,000	1,687,576	212,424	
		市補助金収入	1,083,000	0	1,083,000	891,510	191,490	
		市補助金収入	1,083,000	0	1,083,000	891,510	191,490	
		市補助金収入	3,000	0	3,000	1,056	1,944	貸付金利息
事業活動収入計	事業活動収入計		104,322,000	△ 600,000	103,722,000	102,106,921	1,615,079	貸付金、貸付金利息

(単位：円)

2. 事業活動支出

(単位：円)

大	科		当初中算額	補正額	予算額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小						
管理費	総務管理費		80,460,000	0	80,614,315	80,614,315	0	
			69,094,000	0	69,047,903	69,047,903	0	
		報酬	24,086,000	0	21,797,113	21,797,113	0	市長・事務局長・嘱託職員、役員報酬
		給料	9,857,000	0	9,976,900	9,976,900	0	プロパー職員各名分
		職員手当等	7,863,000	0	7,260,763	7,260,763	0	市派遣職員・プロパー職員手当等
		福利厚生費	9,726,000	0	9,438,517	9,438,517	0	社会保険料事業主負担分、共済会会費等
		賃金	0	0	1,147,100	1,147,100	0	日々雇用職員賃金
		報酬費	100,000	0	83,000	83,000	0	
		旅費交通費	105,000	0	57,610	57,610	0	
		消耗品費	668,000	0	791,031	791,031	0	コピー機利用代金外
		燃料費	32,000	0	24,112	24,112	0	
		印刷製本費	51,000	0	191,100	191,100	0	
		修繕料	85,000	0	63,666	63,666	0	
		通信運搬費	422,000	0	388,620	388,620	0	電話代、印手・はがき代
		広告料	0	0	5,000	5,000	0	
		手数料	10,000	-0	9,078	923	0	
		保険料	66,000	0	47,270	47,270	0	
		委託料	15,000	0	44,604	44,604	0	
		貸借料	2,233,000	0	2,188,053	2,188,053	0	パソコンリース外
		負担金補助及び交付金	136,000	0	167,300	167,300	0	
		租税公課	4,619,000	0	4,619,000	4,619,000	0	積立税及び地方消費税
		退職給付費用	0	0	1,766,866	1,766,866	0	退職金
	施設管理費		20,376,000	0	20,566,412	20,566,412	0	
		消耗品費	487,000	0	390,170	390,170	0	
		光熱水費	7,106,000	0	7,490,075	7,490,075	0	
		修繕料	1,050,000	0	854,172	854,172	0	
		通信運搬費	25,000	0	23,838	23,838	0	
		手数料	30,000	0	0	0	0	
		保険料	55,000	0	54,800	54,800	0	
		委託料	11,623,000	0	11,731,757	11,731,757	0	清掃、芝園保守、警備保安委託外
		備品購入費	0	0	21,000	21,000	0	

大	科		当初予算額	補正額	予算外支出 及び運用増減	予算残額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小							
男女共同参画推進費			22,882,000	△ 600,000	△ 154,315	22,107,685	21,492,606	615,079	
		男女共同参画推進事業費	5,958,000		△ 154,315	5,803,685	5,703,589	100,096	
		報償費	2,876,000	0	△ 794,620	2,081,380	2,081,380	0	講師、託児謝礼
		旅費交通費	330,000	0	△ 279,130	50,870	50,870	0	
		消耗品費	613,000	0	6,772	619,772	619,772	0	
		食糧費	8,000	0	5,610	13,610	13,610	0	
		印刷製本費	1,354,000	0	△ 90,038	1,263,962	1,233,360	30,602	啓報誌、調査報告書外
		腐材料費	13,000	0	20,575	33,575	33,575	0	
		通信運搬費	87,000	0	△ 8,000	79,000	77,116	1,884	1.554情報誌、調査報告書外の送付
		広告料	100,000	0	8,000	108,000	108,000	0	生活情報誌イベント告知掲載料
		手数料	50,000	0	△ 50,000	0	0	0	
		委託料	101,000	0	882,120	983,120	983,120	0	事業委託、講演謝辞手配委託等
		賃借料	426,000	0	0	426,000	368,000	67,940	DVDレンタル
		備品購入費	0	0	144,396	144,396	144,396	0	
		ファミリーサポートセンター運営事業費(合計)	16,904,000	△ 600,000	0	16,304,000	15,789,017	514,983	
		ファミリーサポートセンター運営事業費(育児)	10,046,000	△ 600,000	0	9,446,000	8,988,205	485,795	
		報酬	4,417,000	0	△ 244,844	4,172,156	4,115,469	56,687	職員給与
		福利厚生費	712,000	0	0	712,000	639,257	72,743	社会保険料事業主負担分
		賃金	0	0	244,844	244,844	244,844	0	日々雇用職員賃金
		報償費	399,000	0	0	399,000	316,900	82,100	
		旅費交通費	90,000	0	0	90,000	76,540	13,460	
		消耗品費	65,000	0	△ 4,924	60,076	57,720	2,356	
		食糧費	2,000	0	2,994	4,994	4,944	50	
		印刷製本費	620,000	0	2,000	622,000	622,000	0	
		通信運搬費	479,000	0	57,995	536,995	536,995	0	
		広告料	115,000	0	0	115,000	112,860	2,140	
		手数料	4,000	0	0	4,000	4,000	0	
		保険料	541,000	0	△ 65,000	485,991	430,980	55,011	賠償責任保険
		賃借料	175,000	0	△ 2,000	172,014	86,040	86,974	パソコンリース外
		社会奉助及び交付金	2,426,000	△ 600,000	0	1,826,000	1,714,576	111,424	利用助成金等

ファミリーサポートセンター運営事業費(介護)	6,859,000	0	0	6,859,000	6,859,812	29,188
報 酬	4,489,000	0	△ 249,962	4,239,038	4,239,038	0 職員給与
福利厚生費	732,000	0	△ 111,163	620,837	620,837	0 社会保険料事業主負担金
賃 金	0	0	169,392	169,392	169,392	0 日々雇用職員賃金
報 償 費	144,000	0	△ 59,000	85,000	85,000	
消耗品費	92,000	0	5,097	47,097	47,097	
食 糧 費	1,000	0	3,843	4,843	4,843	0
印刷製本費	318,000	0	177,720	495,720	495,720	0
備材料費	0	0	14,846	14,846	14,846	0
通信運搬費	322,000	0	89,660	411,660	411,660	0
広 告 料	115,000	0	0	115,000	112,860	2,140
保 険 料	494,000	0	21,180	515,180	515,180	0 賠償責任保険
貸 借 料	175,000	0	△ 51,612	113,388	86,340	27,048 パソコンリース外
負担金補助及び交付金	27,000	0	0	27,000	27,000	0
事業活動支出計	103,322,000	△ 600,000	0	102,722,000	102,106,921	615,079
事業活動収支差額	1,000,000		0	1,000,000	0	1,000,000

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

科 目	当初予算額	修正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a-b)	備 考
大 小							
特定資産取得収入	0	0	0	0	8,328,259	△ 8,328,259	
退職給付引当資産取得収入	0	0	0	0	8,328,259	△ 8,328,259	退職金支出

2. 投資活動支出

科 目	当初予算額	修正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a-b)	備 考
大 小							
特定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	

III. 予備費支出の部

科 目	当初予算額	修正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a-b)	備 考
大 小							
預 費	1,000,000	0	0	1,000,000	300,429	699,571	
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	300,429	699,571	
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	300,429	699,571	退職金等不足分への対応

科 目	当初予算額	修正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a-b)	備 考
当期収入合計 (A)	104,322,000	△ 600,000	0	103,722,000	102,106,921	1,615,079	
前期繰越収支差額	50,000	0	0	50,000	50,000	0	繰り越前金
収入合計 (B)	104,372,000	△ 600,000	0	103,772,000	102,156,921	1,615,079	
当期支出合計 (C)	104,322,000	△ 600,000	0	103,722,000	102,106,921	1,615,079	
当期収支差額 (A)-(C)	0	0	0	0	0	0	
前期繰越収支差額 (B)-(C)	50,000	0	0	50,000	50,000	0	繰り越前金

監査報告書

令和元年5月15日

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

理事長 桐木 陽子 殿

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

監事 西本 守 

監事 村上 正明 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における理事の職務執行について監査を行なったので、次のとおり報告するものである。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の間覧等必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類の間覧等、必要と思われる監査手続きを用い、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。
- (3) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。